

2017 年第 185 号
(2017. 12. 14)

RE FARM 地方の耕作放棄地、遊休農地を企業の価値創造の場に！ 地方創生に貢献する新しい地域交流プロジェクト 「RE FARM」販売開始

株式会社 JTB コーポレートセールス（東京都千代田区、代表取締役社長：皆見薫、以下 JTB コーポレートセールス）は、農業 IT ベンチャーである株式会社ファームフェス（鹿児島鹿児島市、代表取締役：小平勘太、以下 FARMFES）と協業し、地方の耕作放棄地や遊休農地を都市の企業向けにレンタルし地方創生に貢献するプロジェクト「RE FARM」を 2017 年 12 月 15 日（金）より販売開始します。

現在、地方では高齢化や過疎化に伴う営農人口の減少により、今後農地として利用される予定のない耕作放棄地が年々増加し、農村環境への影響が社会課題にもなっています。一方、都市の企業においては、職場環境の多様化や働き方改革の浸透により、社内行事や職場旅行の見直し、福利厚生メニューの充実などの動きが活発になっています。

JTB コーポレートセールスでは、こうした地方と都市の課題をマッチングし、新たな交流を創造するため、FARMFES が契約する農場を使った企業向けの「RE FARM」プロジェクトを開発、販売します。「RE FARM」は比較的大規模な農園を、企業向けに特化して企画したプログラムが特徴で、企業は農場の命名権、現地での大人数での収穫体験や農家との交流、収穫物の受け取りなどのサービスを受けることができます。また、農場は現地の農家により通年管理されるため、通常時の負担はなく、専用 Web ページで農家とのコミュニケーションも可能です。



※農場イメージ

本プログラム「RE FARM」を通じて、企業に対しては職場旅行や社員の家族旅行、収穫物の社員への贈呈といった福利厚生メニューとして活用いただくだけでなく、企業の地域貢献といった社会貢献活動としての価値も提供します。また、地方に対しては耕作放棄地の増加を防ぐと同時に、都市からの人流の創出、交流を創造することにより、地域活性化の場を提供します。

プログラムの第 1 弾は、都心部から車で約 2 時間の山梨県の八ヶ岳地域の農場からスタートします。今後は全国 10 拠点を開発し、その地域ならではの体験コンテンツなどを企画します。また、企業にゆかりのある地域でオリジナルの農場を開発するなど、オーダーメイドで様々なご要望にお応えします。

JTB コーポレートセールスは、今後も旅行事業と地域交流事業を通じて培った営業ネットワークとノウハウを活用した新たな価値を創造する商品やプログラムを開発してまいります。

【「RE FARM」でできること】

■マイ農場をご契約

企業様に契約いただいた農場は「マイ農場」となり、ご契約期間中、オリジナルの農場名がつけられます。作付けしたい作物は、農場ごとの「作付けカレンダー」からお選びいただけます。農場は約 150 m²~1,000 m²ほどで、ご予算やご希望に応じて、ご提案させていただきます。

■農場は農家さんが管理

農場は地元の農家さんが責任を持って管理いたします。安全で美味しい農産物を育ててもらっただけではなく、社員様に農場を訪問いただくことで、農家さんたちとの交流が生まれます。耕作放棄地の解消に加え、農家さんのやりがいにも繋がる地域貢献の形です。

■WEB ページでの交流

農場をご契約いただきますと、ご契約企業様専用の WEB ページができます。専用 WEB ページでは、マイ農場の農作物が育っていく様子などを農家さんが定期的に掲載、更新していきます。さらに、農家さんに農産物の収穫時期や美味しい食べ方、地域の天候やイベントなどを質問したり、動画を楽しんでいただくことで、WEB 上でコミュニケーションをとることができます。

■農業体験をする

マイ農場では、専用 WEB ページからご予約後に品目や時期に応じて作付けや収穫体験ができます。澄んだ空気と土の感触、農産物の匂いに直にふれることで、心と身体をリフレッシュ。職場のコミュニケーション向上になります。

■農産物を味わう

マイ農場で収穫しきれなかった農産物は農家さんが収穫し会社に発送いたします。新鮮で美味しい農産物を農家さんおすすめの食べ方などでお召し上がりください。



※管理農家さんのイメージ



※農業体験イメージ

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞
JTB広報室 03-5796-5833

＜お客様からのお問い合わせ先＞
JTB コーポレートセールス 企画開発局 地域交流領域推進チーム 山崎・門脇
TEL:03-5909-8007 FAX:03-5909-8444